

ちょうふ環境市民会議 第6回定期総会 議事録

日 時：2014.05.18（日）14：00～15：30 場所：調布市民文化会館たづくり10F・花水木

出席者：会員 54（委任含む）

内訳：理事 7・監事 1（代表：安部/副代表：岡部・尾辻・里/会計：紺野・鍛冶/事務局長：江刺/監事：赤川）、団体：8（入間・樹林の会/野川とハケの森の会/身近な川を見守る会/カニ山の会/野川で遊ぶまちづくりの会/若葉の森 3・1 会/調布ごみ市民会議/原発の無い暮らし@ちょうふ）、法人：2（株）セルコ/（社）調布未来のエネルギー協議会）

1. 挨拶 代表理事安部宝根より挨拶をおこない、総会を開会した。
2. 議長選出 岡部和平 書記任命 鍛冶直美
資格審査 出席 55（含む委任状）。個人・団体・法人の会員総数 102 に対し、3分の1以上の出席を満たしたので総会は成立した。

3. 議事審議

代表理事安部より、議案書に沿って議案提案を行った。

第1号議案 2013年度活動報告

1. 組織運営について、理事会・運営会議、また事務局が担っている役割、会員動向について報告。
2. 事業報告 自主事業として行ったこと、受託事業業務として行ったことを説明した。

第2号議案 2013年度収支報告

受託事業は予算通り使われたが、自主事業は新プロジェクト活動の取組がなかったため予算を下回った。什器備品については何も購入しなかった。監査役より収支報告書・証票類が適正に処理表示されていること、また事業運営も適切にされている旨報告された。

第1号・2号議案の質問・意見

- Q. 色々な交流事業も行っているようだが事業費の使われ方が少ないのは何故か？
- A. 自主事業の中の交流事業費は、会員からのPJ提案に対する活動予算だが、実際はなかなか手が挙がらなかった。理事会としては受託業務に時間をとられ、自主事業の企画までは手が回らない。

◇第1号、第2号議案を拍手で承認。

第3号議案 2014年度活動方針案

環境に関して、活動から得られた情報や知恵を、市民・事業者・団体が連携して共有し、また発信をしていく。それぞれの活動を自発的に継続しつつ、環境市民会議がコーディネートし、環境の視点でもまちづくりに貢献していく。

- ・私から始めるエコライフ 会員自ら実行することで環境保全をすすめる活動を継続する。
- ・国分寺崖線や樹林地・水循環・佐須の里山の環境保全に取り組み、平成26年度から見直しが行われる市計画についても協働の視点で取り組む。
- ・会員は環境市民会議の場を使って環境保全活動を推進していく。

以下事業計画案の読み上げ。（1）交流事業、（2）活動推進、（3）広報活動、（4）提言活動等。

第4号議案 2014年度予算案

収入・支出見込み額を読み上げ、項目説明をおこなった。支出予想は昨年度より微増。

＜第3号・4号議案に対する質問・意見＞

- Q. 管理費はどこから出してどう使うのか、表がわかりにくい。
- A. 一部受託事業の管理費である。分かりやすいように受託費の中でもはっきり分けた。表の中の線の引き方がわかりにくかったので、訂正する。
- 補足説明：受託事業予算が昨年より少し減り且つ新しい事業が増え、厳しい財政状況である。
- Q. 自然だよりを5回発行しているはずだが、費用は3回分になっている。今年は6回出すということだが予算は5回分になっている。
- A. 昨年は雑木林ボラ講座の内容を自然だよりに2回掲載したので、記録広報費から支払った。隔月発行を目指しているが、発行月をずらすためもあり、5回発行となった。2014年度は5回の予算である。説明の6回は訂正する。財政は厳しいが、カラーで発行していきたい。また、「記録誌積立金」は自然だよりが123号になっているので、記録冊子としてまとめるための準備金です。
- A. その上の調査研究費は、今までも行ってきた学習会のようなことでも良いし、市が崖線の調査を行うことになっているが、市民からの提言などやれることもあると思うので費目とし、予算計上した。
- Q. 受託事業の「人材育成」とは具体的にどんなことか。
- A. 市からの提案があった事業でまだ具体的には決まっていない。環境モニターなど市でもいろいろやっているが、人材として活用される仕組みができていないと思う。若い人たちにも活動を担ってもらうにはどんな方法があるか検討をしていきたい。今年度だけではできないかもしれないので、来年度以降も含め、これから考えていきたい課題であるので、会員にも協力してもらいたい。
- Q. 前年度の報告にも関わることだが、昨年度やそれ以前からの課題はどんなことか。理事任期は2年になっているが来年度に決めるための方法はどのようなのか。(例えば選定のための委員会などを設けるなど)
- A. 年齢的なこともあり、人を増やすことは常に考えている。雑木林保全などで少し若い方たちにも来ていただいているが、広報活動にも若い方が欲しい。今年度の任期終了で交代したいと言う理事もいるため、イベントなど手伝ってくださる方や比較的若手の方を探している。雑木林連絡会事務局を手伝ってくださる方を見つけたりもしているが、そのつど声をかけていきたい。是非ご意見などいただきたい。
- Q. 雑収入の2500円は何のことか。
- A. 手渡ししにくい方で、毎回自然だよりを郵送して欲しい方に郵送する際の郵送料収入予算です。市民会議HPにも郵送を希望する場合は600円を、と載せてある。
- Q. 人材育成をすることになった割には委託費が減っているそうだが、昨年度佐須の保全計画に関わった業者にはかなりの金額が渡っているようだし、市民がもっとできることがあるのではないか。地元の住民がやらない限り環境は良くなる。大きな意味での環境のことをやっていくのは環境市民会議しかないと思う。事務局の考え方を聞きたい。
- A. 7年間の環境市民懇談会の市民運営委員が、雑木林塾などの企画運営を実際に担っていたので、自分達でも事業ができると思った。全く無料では継続活動は無理になり困ったので、受託したいと申し出て始めたこと。但し現在、事務局長に毎月1万円をいただいているが、この金額では若い方に頼むのはむずかしい。ただ、先に組織形態をNPOにしたりして解決する問題でもない。それでも、今年

度は理事会だけでなく運営会議もテーマを決めて開催していく方針なので、会員の皆さんにも担って
 いて欲しい。議案書にもあるように「会員が市民会議の場を使って環境保全を推進する活動に取
 り組む」のが大事。私(事務局長)も次の事務局長を探しながら、どういう風にやっていくか考える1
 年にしたい。

◇第3号議案、第4号議案を承認。

審議終了。議長を解任。以上をもって閉会した。

—**——**—**——**——**——**——

連絡1：ひきつづき、この場所で懇談会を行います、残れる方はぜひご参加ください。

連絡2：6/7の環境フェアで行うゴーヤ苗配付を手伝える方がいたら申し出てください。

***** 同じ会場で4時半まで行った懇談メモ *****

- ・税金の使い方が気になる。地区協議会に年間50万円が渡っているが、どんなふうを活用している
 かよく分からない。エネルギー協議会のように税金を使わないやり方もあるはず。いい方に使って
 いきたい。(S)
- ・三鷹市などではもっと民間に委託するなどしている。受託費を一つの団体でたくさん出すときは
 競争入札になる。(市民会議0)
- ・昨年度交流イベントでお手伝いをした。エネルギー協議会とのコラボでエネルギーに関してPR
 できたのは良かった。「カフェ」と称して他の団体とも情報交換など出来たのも良かったと思う。
 もう一つの話、仙川のお店カフェが主体で作ったマップに国分寺崖線を目立つように載せること
 をお願いした。これを持ってキンランギンランを見ながら歩いている方を何人が見かけたし、1500
 部がすぐ売り切れた。こういうことで編集した若い方との交流を持てたのは良かったし、今後、「自
 然だより」等でも良いつながりができれば、と思う。(0)
- ・人材育成事業でも自然案内マップを作って欲しいというような要望もある。また受託事業の名前
 は「環境学習交流推進事業」となっている。意識して交流をきちんとやっていかないと受託事業が
 ダメになることもあり得る。行政から出る仕様書を市民会議の意見で毎年少しずつ良い方に書き換
 えているが、学習と交流という点は変えられないので、若い方達との交流もそれをうまく生かして
 やっていきたい。(市民会議E)
- ・地図を作るときに、デザイン料など売れたとき払いで、できれば市民が作る環境マップのいい物
 ができると思う。自然情報館で子供にやらせている魚の名前あてなどは、請け負っている業者任せ
 にせずに、そういうことも市民が有料で監査できる仕組みが欲しい。補助金なども利用すればもっ
 と市民ができる。マップ作りの話も聞き流すだけでなく具体的にすすめると良い。(I)
- ・先ほどの話、エネルギー関連の活動については、環境市民会議でもエネルギーの勉強会などもや
 ってきたので、そういうことも広げていくのは良い。マップ作成とまち歩きについてもいいと思う。
 費用のことなどもあるし、今年度は運営会議などで話し合い、やれることからやっていければよい。
 (市民会議0)
- ・昨年受託事業で里山マップを作ったが、著作権や使い方は市に権利があり、市民の手が及ばなくな
 ってしまうこととなる。この点については少し考えて行う必要があるようだ。マップづくり活動に
 対する支援事業や、学習支援など、いろいろ検討してみましよう。(市民会議E)

- ・確かに我々が主体にならなくても連携という形でやっていければ良いと思う。(O)
- ・市民会議は何をすれば良いのか。各団体は自分達の活動で手一杯だと思う。市民会議はコーディネーターとしてどのような動きをしていったらいいのか、というのはいつも課題になる。どういうやり方が良いか提案ありますか？(市民会議O)
- ・カフェという言葉が出たが、拠点があれば話も受けやすいし、他の人に提案もしていきやすい。単独で拠点を持つのはむずかしいが1つの器をいくつかの団体で持ち、皆でやっていければ良い。実は未来のエネルギー協議会がそういう拠点を提供できないかと話をしたことがある。(市民会議OY)
- ・収益事業をやっているので自分達の会の特徴を生かして考えていきたい。市に提案した内容にもカフェの創設、というものがある。6月に子育てネットとコラボでイベントをやる。また、マップ作りなども検討して金銭支援をすることも有り得る。(K)
- ・拠点は欲しいが敷居が高い。昨年度の交流会や今日の総会などでは普段会えない方と情報交換や良いアイデアがでてくるので、運営会議にもう少し人が集まれば良いと思う。(市民会議K)
- ・運営会議に出なければいけない、という決まりにすると「時間が無いので会員になれない」と言われかねないので団体からの運営委員選出を避けてきたが、今年度はもう少し運営会議で決めていくようにするので、ぜひ参加してほしい。(市民会議E)
- ・環境のとらえ方は人それぞれ。私どもは循環ととらえている。提案を皆にたくさん出してもらって、色々な考え方の人たちが行政とかかわれるようなシステムが作れると良い。学習という上から目線のものでなく、一つずつ行政といっしょに話し合いながら実現できるようなことがあると良い。(T)
- ・緑の基本計画と景観審議会の国分寺崖線のラインが違うので12月に環境市民会議から要望書を出したが、そのことで3月に環境政策課・緑と公園課・都市計画課と話し合いを持った。その時「要望書を出す前に事前に話し合いを持ちたかった」と言われた。環境学習やごみ市民会議の事業もそういう意味で市民会議を使っていっしょに話し合いが持てるのでは、と思った。(市民会議A)
- ・環境市民会議は市民の環境活動の先端を担っている会だと思う。他の市のことだが、行政と市民の声を聞いてコーディネートする仕組みがあった。環境市民会議も是非そういう意味で担い手を確保して続けて行って欲しい。仙川のマップの作り方として、公民館の壁に貼って市民に書き足してもらうのは面白いやり方。そういうところでも新たな人を呼び込めると思うし、太陽光パネルの場所など描きこんでも面白いと思う。(D)
- ・マップ作りに若い方が参加したのは何故だろうか。(市民会議O)
- ・ひとつにはニワコヤというカフェの魅力。「環境市民会議がやりますよ」という固いイメージとは違うところがあると思う。ある意味で集客力を持っている所といい関係を持てるのがいいかもしれない。(O)
- ・自分の会(ハケ森)でやっている掃除に来るメンバーは「楽しいから、〇〇さん達とおしゃべりができるから来る」という答えだったので、何か楽しいことができないと拠点だけあってもむずかしいのではないかと。(市民会議O)
- ・私は自分の会のPRがしたいのと、色々な情報が欲しいので入会した。それぞれの会のやっていることを順次活動発表していけば環境市民会議としてこういう提案をしていこうということも出てくるのではないかと。(S)

・自然のマップを作ろうと、調布市に提案したことがあるが却下された。その時は自然の生き物などのことしか考えなかったが、それ以外のゴミやエネルギーのこともやればよいと思った。例えば自然情報館を環境情報館として環境全般についてやっていければいいと思う。それなら拠点確保のお金もかからない。各団体が持ち回りで管理していけば良いと思う。(I)

・「それは市民会議にやっていただいて・・・」では困るので、自分達で案を作り呼びかけも欲しい。会員にも1歩踏み込んで欲しい。運営会議に出席して提案して下さると良い。例えば、「マップ作りについて話いませんか」などでも良い。(市民会議E)

・ゴミという分別というイメージかもしれないが、私たちは生ごみを活用するということで堆肥作りを試行している。会の費用は年1回、子育て講座のなかでごみの話をして、講師料1万円いただいているので、それでやりくりしている。(T)

・ごみ市民会議の方を講師として学習会を開いたことも有るので、そういうコラボもどうぞ。ただ、行政から「参加者がいつものメンバーだけですな。」と言われた。もう少し多くの人に参加していただきたい。(市民会議E)

・私はつつじヶ丘花PJにも入っているが、花壇の植え替えのあと会費1000円でフラワーアレンジメントをやった。30人くらい参加してくれたので、その中から会員になってくれた方もいる。市民会議でもそういった活動も良いのではないかと。(S)

・TVでホテルの育成をしている団体があったが、全く知らないグループだった。また、市で助成金を出している花いっぱい団体など、まだまだ知らない団体が沢山有るので、ご存じのかたは、MLなどでそういう情報を入れて欲しい。自然だよりに載せる情報も事務局だけでなく会員からも寄せて欲しい。(市民会議A)

・理事会・運営会議はほぼ第2水曜にやるので情報を持って参加して欲しい。理事の定員も4人空いているので是非お願いしたい。(市民会議E)

・現在千葉で活動しているが100位ある団体のうちうまくいっているのは2団体くらい。私のところでは屋形船もあるので、乗りに来てください。(I)

・そういうお出かけイベントもいいですね。

・自然が減っている。草刈や剪定がお金をかけて必要以上にされている。虫たちのための草原など刈らなくてもいいところもあるはず。身近な問題として注意しあっていきたい。足が回復してきたので、できるだけ協力したいと思う。(M)

・甲州街道ケヤキの剪定は市民からの落ち葉苦情が一番の理由。そういう対応は困る。(市民会議0Y)

・行政は苦情対応が常であるが近所で「切るのは困る」と訴えたら切られなかったということもある。(市民会議0)

・地域(1万人規模くらい)の意見をよく聞いて地域の意向で解決できるようにして欲しい。(市民会議0Y)

・野川流連でもいつも草刈の対応の仕方を話し合っているがこれが一番、を決めるのは難しい。市民自治でやっていくのがいいが色々問題もあり、地域カルテなどやってみてもあまりうまくいかなかった。(D)

・他の行政のマネだけしてもだめ。市民との協働をやっていかないとね。(市民会議E)